

令和8年度地域資源を活用した文化芸術体験活性化事業業務委託 質問に対する回答について

番号	質問事項	回 答
1	<p>○実施体制について</p> <p>地域で文化芸術事業等を行う NPO 法人は、仕様書に示された実施体制の構成員である「文化芸術団体」に当てはまりますか。</p> <p>※文化施設（の指定管理者）等を想定していると受け取れるような箇所もあったため伺っています。</p>	<p>文化芸術団体とは、文化芸術を主たる目的として活動する団体のことを指しています。そのため、<u>地域で文化芸術事業等を行う NPO 法人も、仕様書に示された実施体制の構成員である「文化芸術団体」に当てはまります。</u></p>
2	<p>○事業の成果物について</p> <p>成果物として提出必須のものが決まっていたら教えてください。（特に、動画提出が必須の場合は経費を確保する必要があるため。）</p>	<p><u>契約前の現段階では成果物として、写真の提出は必須と考えますが、動画の提出は任意と考えています。</u>なお、成果物作成のための過大な経費計上とならないよう御留意ください。</p>
3	<p>○募集要項</p> <p>質問書に対する回答は3月16日（月）までとあるが、回答を待っての提出では間に合わない場合がある。質問に対して都度回答を得られるか。</p>	<p><u>都度回答</u>します。</p>
4	<p>○仕様書</p> <p>（1）（2）の予算配分は目安があるか。</p>	<p>（1）（2）の予算配分の<u>目安はありません。</u>（1）（2）の区分ごとの内訳が分かるように、「（様式4）収支予算書 2支出の部」の内訳欄に（1）〇〇円、（2）〇〇円のような形で記載の上提出いただくか、内訳を別紙（任意様式）に記載の上提出ください。</p>

5	<p>○仕様書</p> <p>(1)(2)についてホール等の会場使用料が発生する場合、使用料が実行委員会構成団体に帰属してもいいのか？</p>	<p><u>会場使用料が実行委員会構成団体等に帰属することは可能ですが、実行委員会構成団体の施設に偏ることのないようにしてください。</u></p> <p>また、実行委員会構成団体の施設を使用する予定の場合は、公に公開されている施設の料金表(会場費の根拠)を添付ください。なお、採択された場合は経費の詳細について改めて確認します。</p>
6	<p>○仕様書</p> <p>(3) 外部評価の実施</p> <p>「評価委員会の設置」と記載があるが、評価対象は観光、音楽どの観点の評価を想定しているか。(3事業内容(1)、(2)の関連性が見えないため、評価委員の選定のポイント音楽性の質、観光・地域資源の活用などどこに置くべきか不明)</p>	<p><u>評価は観光プログラム、音楽プログラム共に対象となります。</u>そのため、評価委員を選定される場合は、観光分野及び文化芸術分野(音楽分野)にそれぞれ精通されている方を選ばれる等工夫してください。</p>
7	<p>○様式2(企画提案書) 3 提案内容</p> <p>(1) 事業目的を踏まえた現状分析</p> <p>何の現状分析を記載すれば良いのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成団体の活動に関する現状分析 ・静岡県の観光に関する現状分析 ・文化芸術体験が旅行消費に与える付加価値に関する、静岡県の観光事情にかかる現状分析 ・静岡県内の観光に寄与する音楽事業に関する現状分析 	<p><u>事業目的「観光消費の増加を目指したコンテンツの開発、音楽事業を通じた県内の文化振興」を達成する上で必要と考える現状(課題)分析をしてください。</u>具体的に、ご提示いただいた現状分析の中では「文化芸術体験が旅行消費に与える付加価値に関する、静岡県の観光事情にかかる現状分析」について分析していただきたいと考えています。</p>
8	<p>○様式2(企画提案書) 3 提案内容</p> <p>(4) 事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収支まで記載する必要があるか 	<p>提出書類「(様式2)企画提案書 (4)事業計画」に、収支は記載いただく必要はございません。</p>

9	<p>(6) プロオーケストラ楽団の実績、規模</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽団が過去に同規模の事業実績がある場合、記載すること <p>また、別に「様式3 業務実績表」とされている実績表も提出することになっています。2種類の実績を入力・提出することとなるのですが、様式2にはどのような実績を記載するのかを教えてください。</p> <p>様式2(6)には県の事業以外を記入するのかと思いましたが、「同規模の事業」について記載せよとなっています。すると、県の事業についての記載をすることとなり、様式3と同内容となってしまいます。</p>	<p>様式2「企画提案書」(6)「プロオーケストラ楽団の実績、規模」については契約先の如何に関わらず(1)(2)で企画提案いただいたプログラム内容と同規模の事業の実施歴(実績)について記載ください。</p> <p>様式3「業務実績表」については県と申請団体の構成員との関係を確認するための資料になるため、事業規模や今回の提案プログラム内容に関わらず、県及び県が出資する法人等からの企画運営業務の受注歴(実績)を記載ください。</p>
10	<p>(7) 広報計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会構成団体の広報媒体を活用しても良いか 	<p><u>申請団体の構成団体の広報媒体を活用いただくことは可能ですが、</u>広報媒体の通常のコストに充当することは認められません。なお、採択された場合は経費の詳細について改めて確認します。</p>
11	<p>募集要項1頁 4 契約限度額、収支予算書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約限度額 38,700,000円は、自己資金、協賛金、参加費等を含まない委託費の上限であるという意味で良いか、ご確認ください。 	<p><u>契約限度額 38,700,000円は、自己資金、協賛金、参加費等を含まない委託費の上限である</u>という意味です。</p>
12	<ul style="list-style-type: none"> ・収支予算書における事業費全体は、委託費に加えて自己資金、協賛金、参加費等を計上し、38,700,000円を超える規模で計画しても差し支えないか、ご確認ください。 	<p>収支予算書における事業費全体は、<u>委託費に加えて自己資金、協賛金、参加費等を計上し、38,700,000円を超える規模で計画しても差し支えありません。</u></p>
13	<p>募集要項3頁 7-(2)-イ-(ア)</p> <p>様式2に記載されている各項目を網羅することが求められていますが、企画提案書の書式(枠組み・レイアウト・ページ</p>	<p>企画提案書の書式は、<u>自由に編集していただいて差し支えありません。</u></p>

	数)については、様式2の項目を満たしていれば、ページを追加したり、図表を挿入したりするなど、自由に編集して差し支えないかご教示ください。	
14	募集要項3頁 7-(2)-イ-(イ)-c 「採用した企画提案書を除き、提案者に無断で使用しない。」とは、「不採択となった企画は提案者に無断で使用しない」という意味で良いか、ご確認ください。	「採用した企画提案書を除き、提案者に無断で使用しない。」とは、 <u>「不採択となった企画は提案者に無断で使用しない」</u> という意味です。
15	プロのオーケストラとは、県内県外の区別はないでしょうか。	「募集要項 6 企画提案書を提出するために必要な要件(1)」に記載のとおり、プロオーケストラを含む団体の構成員すべてが静岡県内に本社又は営業所等の業務拠点を有する者としています。
16	イベントの実施回数の目安はありますか。最低何回でしょうか？	「3(1)事業目的を踏まえた現状分析」に基づき、実施回数等を設定し、その理由(根拠や考え方)を記載してください。
17	子供向けの催しは有償でもよいでしょうか、無償が前提でしょうか。	「(別紙1)仕様書 5 その他留意点(5)参加料の徴収」に記載のとおり、学校を除く一般参加者からは参加料を徴収しても差し支えありません。なお、参加料については収支予算書に明記し、事業に充当するか、委託費と相殺するものとします。事業に充当する場合は、採択後、県と詳細を協議するものとします。
18	交響楽団の演奏を映像や音のコンテンツとして2次利用することは大丈夫でしょうか。	2次利用を想定したコンテンツの制作は、原則、本委託事業の経費対象外となります。なお、詳細は採択後に、県と協議いただきます。
19	3年後には有償で実施して自走できる催しにすることはどれほど評価されますか。	評価の配点についてはお答え出来ませんが、1年限りではなく、継続的な県域での計画的な実施を期待しています。
20	実施後の量的評価はどのような基準でされますか。集客でしょうか。ツアー参加数でしょうか。売上でしょうか。	事業実施に対する評価については、評価委員会の設置や参加者アンケートの実施等による振り返りを行い、その結果をとりまとめてく

		<p>ださい。集客数、参加者数は基本的なデータとして把握してください。また、売上見込みは収支予算書に記載してください。なお、委託費を収益事業に当てることは原則、想定していませんので、詳細は採択後、県と協議するものとします。</p>
21	<p>施設内でマルシェ等を行う際に、その場所代などの売上は当方で受益可能でしょうか。</p>	<p>実行委員会構成団体の施設を使用する場合、会場使用料が当該団体に帰属することは可能ですが、事業実施が構成団体の施設に偏ることのないようにしてください。また、公に公開されている施設の料金表（会場費の根拠）を添付ください。なお、採択された場合は経費の詳細について改めて確認します。</p> <p>また、上記以外のケースで、場所代等を徴収する場合、売上見込みは収支予算書に明記し、事業に充当するか、委託費と相殺するものとします。なお、委託費を収益事業に当てることは原則、想定していませんので、詳細は採択後、県と協議するものとします。</p>
22	<p>オーケストラ演奏のみに限らず、歌手をつけることや朗読をするなどの演出は認められますか。</p>	<p>可能です。「3（1）事業目的を踏まえた現状分析」に基づき、実施内容を設定し、その理由（根拠や考え方）を記載してください。</p>
23	<p>メインターゲットは県内でしょうか、県外でしょうか、インバウンドでしょうか。</p>	<p>主に、国内観光客を想定しています。県内・県外客を問いませんが、観光消費を継続的に増加させていくために、何度も足を運んでもらえるコンテンツの開発等を目的としています。</p>
24	<p>コンテンツとして、高貴な教育的な内容もしくは間口が広く誰にでもわかる POP な内容は、いずれが重視されますか。</p>	<p>評価の配点についてはお答え出来ませんが、「3（1）事業目的を踏まえた現状分析」に基づき、実施内容を設定し、その理由（根拠や考え方）を記載してください。</p>